

変わる滋賀 続く幸せ (Evolving SHIGA)

商工観光労働部 所属版SDGs行動計画(アジェンダ2019)

※SDGsとは、持続可能な社会をつくるために、2030年までに発展途上国だけでなく、先進国も含めた国際社会が達成を目指して取り組むべき17の目標のこと。2015年9月の国連サミットで採択され、経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの課題を統合的に解決することが求められている。

	貧困をなくそう		ジェンダー平等を実現しよう		産業と技術革新の基盤をつくろう		気候変動に具体的な対策を		パートナーシップで目標を達成しよう
	飢餓をゼロに		安全な水とトイレを世界中に		人や国の不平等をなくそう		海の豊かさを守ろう	 <small>2030年に向けて 世界の発展と 「持続可能な開発目標」です</small>	
	すべての人に健康と福祉を		エネルギーをみんなにそしてクリーンに		住み続けられるまちづくりを		陸の豊かさを守ろう		
	質の高い教育をみんなに		働きがいも経済成長も		つくる責任 つかう責任		平和と公正をすべての人に		

所属名 企業誘致推進室

① 私たちは、滋賀県基本構想に示す「みんなで目指す2030年の姿」のうち、次の未来社会像の実現に向けて、SDGsの視点で所管業務等に取り組みます！

目指す2030年の姿(未来社会像)

イノベーションを生み出す基盤として、成長性のある企業の立地が進み、それらの企業の研究所やマザー工場の集積を生かし、組織や業種を超えた交流が活発となっています。

② 具体的には、次のアクションに取り組み、共感の輪を広げていきます！

関連する目標アイコン	具体のアクション（取組）	統合的に課題解決する分野
	【企業誘致推進事業】 企業誘致を行うにあたり、より高い経済効果が見込まれ、多様な企業の集積を図るため、高い付加価値を生み出す産業分野や安定した雇用を創出する企業の立地に取り組みます。	
	【企業誘致推進事業】 実車率の向上や共同運送により物流の効率化・高度化を図るプラットフォーム構築にあたり、ドライバー人材不足への対応やトラックの安定確保等の視点に加え、鉄道等を活用したモーダルシフト推進の視点も加味することにより、環境に配慮した物流の促進に取り組みます。	